



# 大砂土中だより

はっ らっ

## 澗 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.6 令和3年10月1日号

### 「<sup>つな</sup>繋ぐ」 1年の折り返し地点で思うこと

校長 高山 裕子

「自分たちの姿を下級生に見せたい。そして、大砂土中の伝統を繋いでいきたい」  
この言葉は、ある3年生が語った言葉です。

10月は4月からスタートした令和3年度のちょうど折り返し地点です。緊急事態宣言が解除されたこともあり、様々な場面で生徒の皆さんのキラリと光る活躍が見られるのではないかと私は今からワクワクしています。

まずは、10月21日に開催予定の『体育祭』です。学年ごとの開催となったことでそれぞれの特徴やよさが一層発揮されるはず！もうすでに、リレーの練習や学年種目に取り組む姿からは、熱い思いを感じます。

10月23日には2年振りの開催となる『体験出前講座』を予定しています。地域の方々のご協力で、何と19もの講座が開かれることになりました。様々な制限がある中でも、生徒たちのために大勢の方がご協力してくださることに、心から感謝申し上げます。

コロナ禍での実施となるため、講座の特性上残念ながら本年度の開催を見送った講座もあります。そのうちのひとつが「草笛」の講座です。実は過日、「草笛」をご担当いただいている講師の方がわざわざ来校され、「コロナが収束した際には、またぜひ大砂土中で講座を担当したい。草笛の音色を忘れないで欲しい。」とおっしゃって、草笛の演奏を私たち教員に聴かせてくださいました。思いのこもった美しい音色…次世代に繋いでいきたい、と強く感じました。

9月末に行われた生徒会役員選挙では、第74期の生徒会本部役員が決定しました。会長に立候補した2年生のために、3年生と一緒に正門に立ち選挙活動に取り組む姿は、まさに大砂土イズムが継承されていると感じました。

下級生たちは、3年生の姿を憧れと尊敬のまなざしでいつも見えています。そして、その瞳に応えようと様々な場面で頑張る3年生がいてくれるお陰で、大砂土中の伝統は繋がっていくのでしょう。

さあ、1・2年生の皆さん、今度はあなたたちが次に繋いでいく番ですよ！

### 【いじめ防止シンポジウム】

8月31日（火）「いじめ防止シンポジウム」に生徒会役員の生徒が参加しました。このシンポジウムは、市内の児童生徒の代表、保護者、地域団体等の方が一堂に会し、市を挙げて「いじめを起こさせない」、「見逃さない」環境づくりについて考えるものです。

本校の生徒会役員の生徒は、昨年度市の代表として「全国いじめ防止サミット」に参加した報告やパネルディスカッションをするための問題提起を行いました。

その中で、大砂土中いじめ防止宣言等を作成し、生徒に様々な取組を通していじめをなくそうとしてきたが、「いじめはなくせないと思う」「責任のある言動をとっているか」というアンケート項目で、肯定的な回答が4月に比べ7月にはやや減ってしまったという課題を共有することができました。

参加した弁護士の先生からは、「いじめの定義では（法律）心身の苦痛を感じたらいじめになる。この知識（考え）が根付いたからこそ自分の責任ある行動が難しいと思う。これが過渡期である。この後「どうするか」が大切である。大砂土中の取組から「まずは知る」ことを大切にし、一人ひとりが一歩踏み出せるかどうか。それがいじめを許さない雰囲気づくりにつながる」と大変参考になるお話をいただきました。

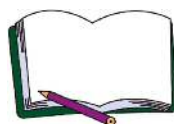
### 【避難訓練】

9月1日（水）5時間目に避難訓練を行いました。緊急事態宣言中の雨の中での実施ということもあり、「竜巻発生時の基本行動」と「地震及び火災発生時の避難経路の確認と基本行動」について、担任の先生から口頭で説明し、廊下に整列するところまでを実施した後、校長先生の講評を聞きました。

突風、急な大雨の危険性を認識し、安全を第一に考えた対応をするために、

- ① 気象に関する情報の収集をする
- ② 積乱雲が近づく兆しを見逃さない
- ③ 危険な場所から離れ、安全な場所に避難する

特に屋外で活動している際、真っ黒い雲の接近、雷の音、ヒヤッとした冷たい風などを見逃さないで行動することを心掛けましょう。



### 【新部長の決意表明】

9月22日（水）、本来であれば新人体育大会の壮行会を実施する予定でしたが、大会が中止となったため、新部長が部活動の「一文字」と抱負について発表する朝礼を行いました。今後も新型コロナウイルス感染症対策のため、活動に制限がかかりますが、どの部活動も「大砂土中生らしく深淵と活動していく」と力強い言葉が印象的でした。



### 【2年生未来くるワークオンラインインタビュー】

本年度は、緊急事態宣言下での実施となり、事業所に伺って体験する「未来くるワーク体験」は中止し、企業の方へオンラインインタビューをするという形で9月9日（木）に実施しました。当日は、多数のデジタルクリエイターが所属するIT企業の16人の社員の方とLIVEで繋ぎそれぞれの方から講演をいただき、それに基づき生徒がインタビューしました。最後に10代、20代、30代の未来の自分について、起業家の方と一緒に考えてみました。



### 【生徒会役員選挙】

9月22日（水）の6時間目に令和3年度第74期生徒会本部役員を決めるべく、立会演説会をオンライン形式で実施しました。その後投票を行い、立候補した全ての生徒は信任され、第74期生徒会本部役員が決定しました。

また、内藤会長をはじめとする第73期生徒会本部役員の皆さん、「HEART to HEART」～みんなの心を虹色に～、「ありがとうの木」や「大砂土中いじめ防止宣言」などいじめ問題に継続的に取り組んでいただきありがとうございました。

#### 「令和3年度第74期生徒会役員」

会長（2年）	佐々木 悠
副会長（2年）	青木 讚良
副会長（1年）	雨谷 奈桜
執行部（1年）	菅野 智稀
執行部（1年）	中村 優希
執行部（1年）	野瀬 ひなた
執行部（1年）	村上 莉菜
執行部（1年）	土門 美琴



### 【体育祭について】

過日、お知らせしたとおり、本年度の体育祭は10月21日（木）に延期いたしました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から学年毎の開催（各学年2時間程度）とし、保護者の方の参観は各家庭1名とさせていただきます。

なお、参観される方は検温を行った上でご来校ください。

体育祭の様子については各学年、業者が写真を撮る予定です。販売等について、学年だよりで掲載いたします。